

令和8年度 道徳教育 全体計画

学校番号	54	辰野 高等学校	全 課程	普通 商業 科
------	----	---------	------	---------

学校教育目標	
憲法および教育基本法にもとづき、文化国家、平和社会にない手として、心身ともに健康な青年の育成に努める。このために次の教育目標を掲げる。 ・ 勤労と責任を重んじ、自主独立のできる生活能力を養う。 ・ 相互扶助と自己敬愛の精神を養う。 ・ 専門的技術の修得と、応用能力の向上を計る。 ・ 地域の要望に応え、實英の伝統を活かし、学校長、職員、生徒全員が常に一体となって教育の成果を挙げる。	
重点目標	
1 基本的な生活習慣を身につけ、社会や学校のルールやマナーを守って生活する意識の向上を図る 2 落ち置いて学習に取り組める環境を大切に、生徒と教員が共に授業改善に取り組み、基礎学力の向上を図る 3 進路意識の向上を図り、希望進路の実現を目指す 4 保護者・地域と学校との関わりを大切にし、生徒会活動、三者協議会、部活動などの諸活動に積極的に参加できる生徒を育てる 5 互いの人格を尊重しあう生徒を育て、いじめ・体罰のない学校作りを目指す	

道徳教育の重点目標	
1 本校生としての自覚を持ち、学校における諸活動を通して、自律的・主体的な行動力を身に付ける。 2 他者と協働する活動を通して、集団の一員として、よりよい社会の創造に貢献できる資質・能力を養う。 3 自他の生命を尊重する態度を涵養し、一人一人の在り方生き方を尊重する高い道徳性を育成する。 4 すべての生徒が安心して学校生活を営むことができる環境をつくり、特にいじめは絶対に許さないという心を育てる。	

学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等	各教科	
					国語	地理歴史
1年	学校内外での諸活動を通して、自主的・自律的な行動に努め、人間としてよりよく生きていくための基本となる心情・態度、望ましい生活習慣の確立を図る。	自己の趣味嗜好の探究を入りに、自己の将来像への意識を高める活動に取り組む。 ○コース探究 ○探究学習 ○キャリア	仲間と協力し合う活動を通して、自ら進んで行動する心情・態度の育成を図るとともに、他者との望ましい人間関係を構築を目指す。 ○憲法学習 ○人権学習 ○SNSの正しい利用法について	自治活動の中で、自主的・自律的な行動だけでなく、他者を尊重し集団の活動がより良いものとなるよう努力する心情・態度を養う。 ○文化祭 ○三者協議会	国語	言語を正しく理解したり表現したりする力を伸ばして他者との間で伝え合う力を高める。思考力や想像力を養い道徳的心情や道徳的判断力を育む。
2年	主体的に行動する態度を養い、人間としての在り方や生き方についての自覚を高めることで、よりよい社会の創造に係る一員として、他者と協働する態度と行動力を身に付ける。	学校内外での学習や体験を通して、勤労観や職業観の形成を促し、将来社会の一員となるため自律的な行動を身につけ、人間としてよりよく生きていくための基本となる態度を養い、資質・能力を高める。	学校内外の諸活動の中心になるという自覚を持ち、他者の存在を尊重し、より良い集団づくりに向けて主体的に行動する。 ○憲法学習（憲法の基礎を学ぶ） ○人権学習（人それぞれの個性を理解し尊重できるようにする）	校内の組織で中心的存在となって主体的に活動し、目標の実現に向けて他者と協働し、自主的かつ実践的に取り組む姿勢を身に付ける。 ○部活動内で行われる諸活動 ○生徒会の運営 ○三者協議会	地理歴史	諸外国との比較や、正しい歴史認識に基づいて多様な生活様式や価値観を理解し、グローバル化が進む国際社会において共存・共栄を目指すことのできる平和で民主的な国家の形成者としての資質の育成に努める。
3年	社会の諸課題に対して主体的に解決していくこととする資質・能力を育成する。また、差別・偏見の心をもたないため、正しい情報をもとに考え、判断できる力を身に付けるとともに、他者への思いやりと尊敬を示せる態度を涵養する。	社会の諸課題に対して主体的に解決していくこととする資質・能力を伸ばすため、コミュニケーション能力や社会性を育む。また、人権課題への理解や認識を深め、道徳に反しない態度と行動を養う。	社会人に向けての自覚を持ち、学校や地域社会の諸課題の解決に主体的・意欲的に取り組もうとする意欲や態度を養う。 ○憲法学習（憲法の基礎を学ぶ） ○人権学習（人それぞれの個性を理解し尊重できるようにする）	本校生としての自覚をもち、社会を構成する一人としての自覚に基づき、一人一人が尊重される社会の実現に向けた活動に取り組む。 ○生徒会の運営 ○部活動 ○三者協議会	公民	社会的現象等を、倫理、政治、法、経済などに限らず多様な視点に着目して捉え、よりよい社会の構築や人間としての在り方生き方についての自覚を深める。
					数学	数学的活動における見方・考え方を通して、知的好奇心、豊かな感性、粘り強く考える姿勢など、創造性の基礎を培う。
					理科	自然の事物・現象を他者と協働して探究することによって、個性の尊重や道徳的判断力を養い、真理を大切にしようとする姿勢を育む。
					保健体育	体育や保健の学習過程における見方・考え方を通して、粘り強くやり遂げる心や一人一人の違いを大切にすることを養う。
					芸術	芸術における見方・考え方を通して感性を高め、豊かな生活や社会を創造していく姿勢を養い、豊かな情操を培う。
					外国語	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、外国語を用いて積極的にコミュニケーションを図ろうとする姿勢を培う。
					家庭	生活の営みに係る見方・考え方を通して、家庭や地域社会の一員としての自覚をもち、自分の生き方について考え行動できる姿勢を育む。
					情報	情報に関する科学的な見方・考え方を通して、情報社会における活動の適切さについて考える姿勢を身に付ける。
					福祉	社会福祉の理念と意義を理解して社会福祉に関する諸課題を主体的に解決し、福祉社会の発展に貢献する姿勢を育てる。
					商業	ビジネスの意義や役割について理解し、ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ、合理的かつ創造的に解決する力を培う。
					総合的な探究の時間	探究的・総合的な学びを通じ、自己実現およびよりよい社会の実現を主体的・協働的に目指す姿勢を培う。

家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域に開かれた学校として、校内外の諸行事を通して地域社会との連携を深めながら、生徒が主体的に社会に貢献しようとする姿勢を育む。 ・ 生徒が日常生活の中で、自己を尊重するとともに他者を尊重する心を育てるよう家庭と連携し、よりよい社会を構築することに積極的に関わろうとする姿勢を養う。
-----------	---